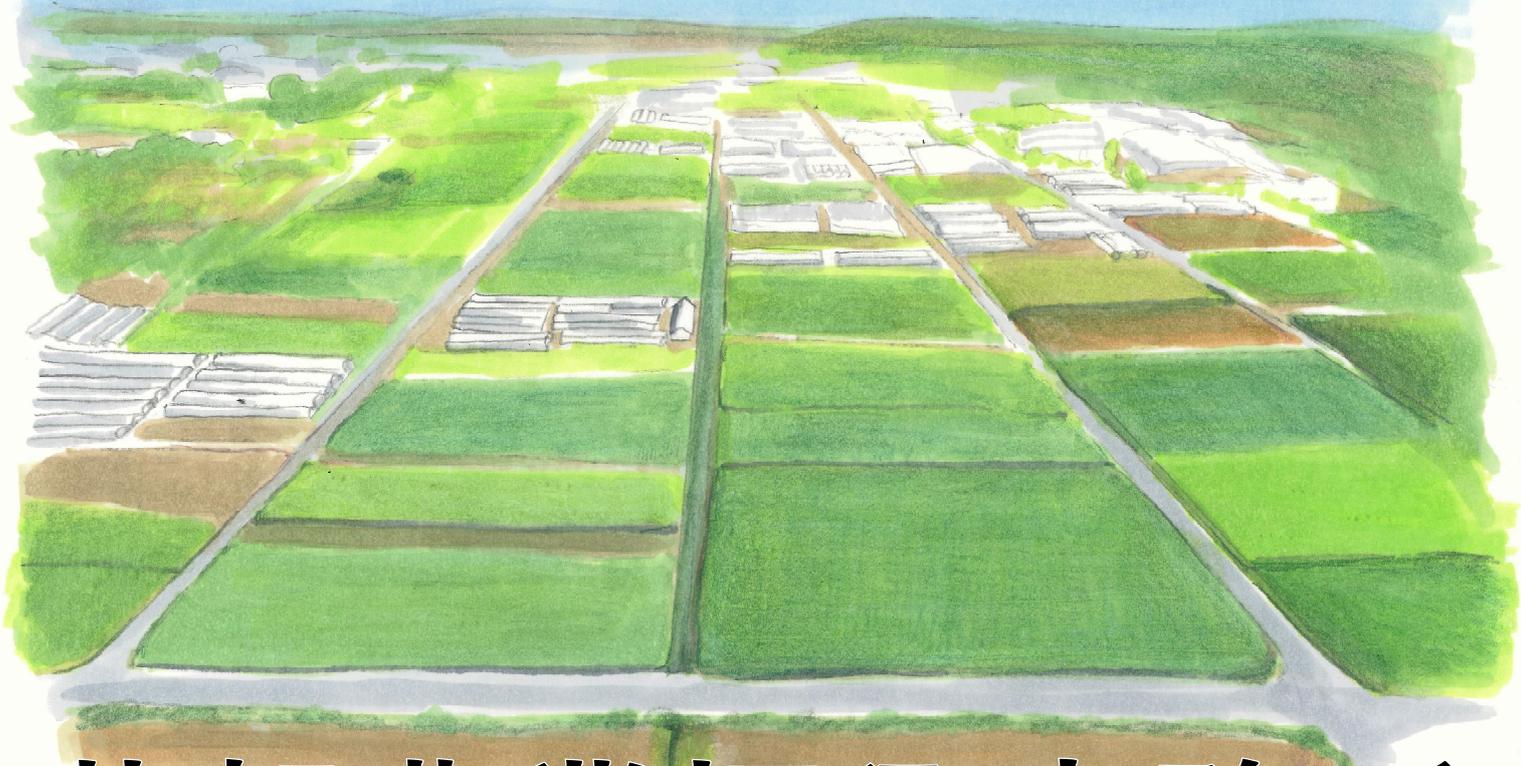




担い手への農地集積が進む真岡市二宮地区



芳賀農業振興事務所 の概要

栃木県芳賀農業振興事務所

Haga Agriculture Promotion Office

真岡市・益子町・茂木町・市貝町・芳賀町

〒321-4305 真岡市荒町116-1 芳賀庁舎

TEL. 0285-82-4438 FAX. 0285-83-6245

HP <https://www.pref.tochigi.lg.jp/g53/index.html>

E-mail haga-nsj@pref.tochigi.lg.jp



芳賀農業振興
事務所 HP



令和3（2021）年6月発行

芳賀地域の概要

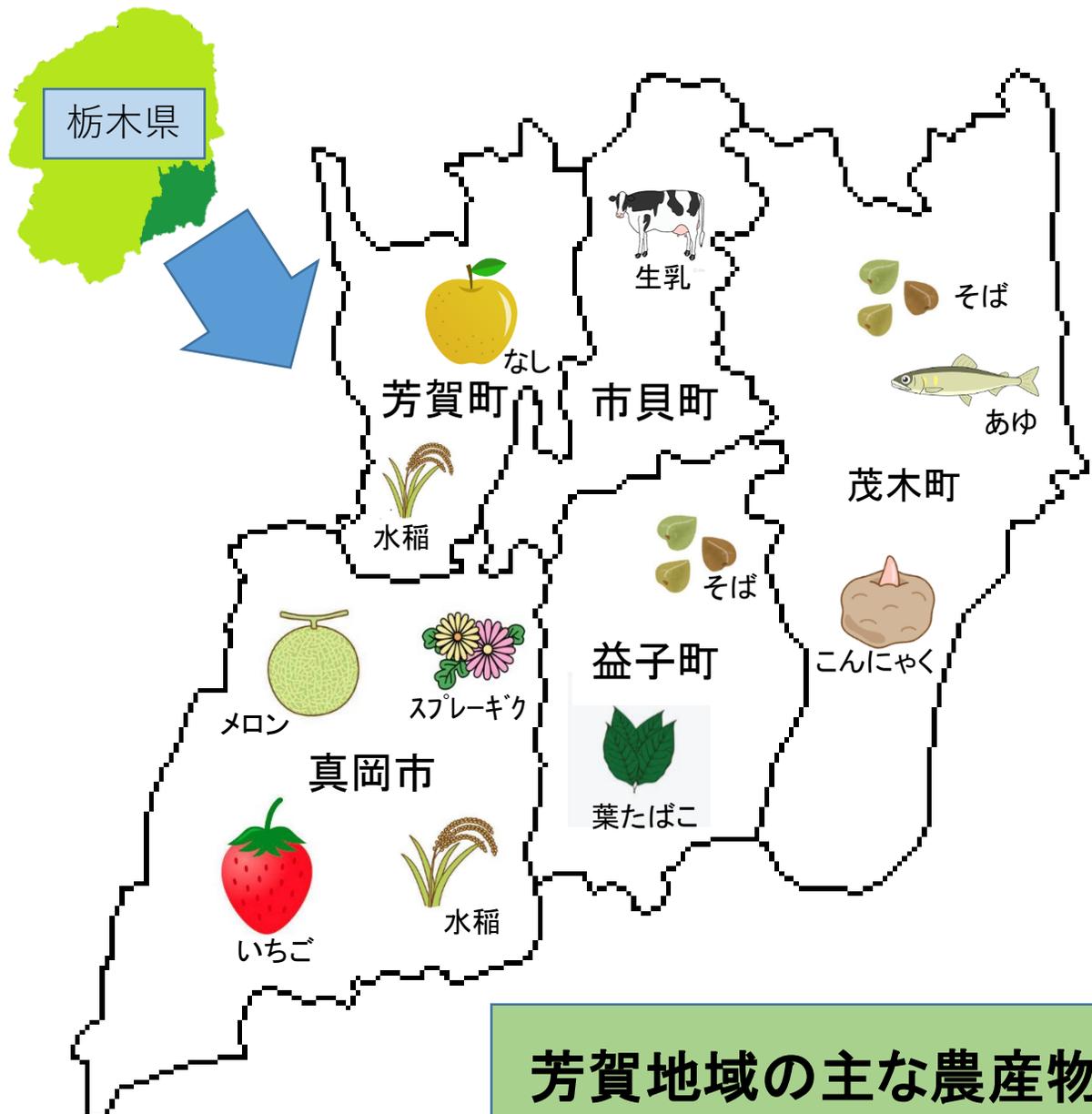
芳賀地域は、栃木県の東南部に位置し、真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町の1市4町からなっている。

東部は八溝山系の山間地と芳賀台地を形成する丘陵地帯からなり、西部は、鬼怒川左岸の平坦な水田地帯で、五行川、小貝川が南流し肥沃な土地、豊富なかんがい用水に恵まれ県東南部穀倉地帯の一角を形成している。

耕地面積は17,660ha(R2農林統計)、農家数は7,246戸(2020年農林業センサス)で、県全体のそれぞれ14.5%、15.7%を占めている。

農業産出額は392億円(H30農水省調べ)で、県全体の13.8%を占め、品目別に産出額の高い順に、①野菜(143億円)、②米(101億円)、③生乳(49億円)、④鶏卵(31億円)、⑤肉用牛(13億円)となっている。

特に「いちご」は、県内生産量の約4割を占め、日本一の生産地になっている。



芳賀地方農業振興計画の概要(2021年～2025年)

芳賀農業振興事務所では、芳賀地方の農業・農村の推進方向とその実現に向けた重点的な取組を明らかにした計画を策定し、農業者をはじめ、市町、農業団体等と連携しながら、地域の農業・農村を振興していきます。

計画の推進方向

- 多様な地域の特性や経営類型を踏まえた高収益型農業の追求
- 日本一のいちごの産地として技術力・経営力の一層の向上
- 農林業、飲食業、観光業等の相互連携、融合による地域の付加価値向上

4つの地域戦略

戦略1 「日本一のいちご産地」を次代へ ～「100年産地」への礎を築く～

本県の園芸生産をけん引するいちご産地として100年目も「日本一」であり続けられるよう、規模拡大に伴う労働力の確保や苗の供給体制の一層の充実、技術革新へ対応した生産基盤の改革を進めていきます。

- ◆育苗や調整作業の分業化等による労働負担の軽減と休日の確保
- ◆健全な親苗・定植苗の供給体制の確立等による生産力の安定・強化
- ◆日本一のいちご産地ブランド力の向上 など

戦略2 有利な土地条件を生かした大規模経営体の育成

平坦かつ広大な農地が広がっている芳賀地域の西部エリアにおいて、基盤整備や農地集積の推進、省力化技術の導入等により、経営面積100ha超を視野に入れた大規模な土地利用型経営体や機械化された露地野菜の産地を育成し、高収益型農業を推進していきます。

- ◆経営面積100ha規模を視野に入れたスーパー大規模経営体の育成と経営モデルの普及
- ◆加工・業務用野菜の生産拡大に向けた土地利用型園芸モデル産地の育成と普及
- ◆稲ホールクロップサイレージや粳米サイレージ等の飼料作物の生産拡大 など

戦略3 多様な立地条件を生かした多彩で高収益な農業の展開

丘陵地帯から中山間地帯まで、多様な立地条件に合わせた農業が展開される東部エリアにおいて、加工・業務用野菜などの導入等による高収益型農業への展開を図るとともに、企業の参入などにより担い手を確保し、多彩で収益性の高い農業の展開を進めていきます。

- ◆中山間地域の園芸の推進等による多彩な農業経営の展開
- ◆多才な人材が就農できる環境づくり
- ◆農地等の円滑な継承や効率的な鳥獣害対策等による営農環境の保全・継承 など

戦略4 地域の付加価値の向上による農村関係人口の創出・拡大

棚田や益子焼等の地域資源に恵まれ、首都圏からも往来しやすい距離にあるといった条件を生かし、農林業、観光業、飲食業等の枠を超えた魅力的で質の高いサービスの提供により地域の付加価値を高め、農村関係人口の創出・拡大と地域経済の活性化を進めていきます。

- ◆地域活性化に取り組む関係者の連携強化による地域の「お宝」の発掘
- ◆地位の「お宝」をテーマとしたモニターツアーの実施等による誘客促進とファンづくり
- ◆地域を輝かせる新たな人材の育成と協働 など

データで見る芳賀地域の概要

① 農業者

【単位：人、戸】

| 項目 | 真岡市 | 益子町 | 茂木町 | 市貝町 | 芳賀町 | 地方計 | 栃木県 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|-----------|
| 総人口 | 78,529 | 21,559 | 11,577 | 11,150 | 14,793 | 137,608 | 1,924,591 |
| 総農家数 | 3,073 | 1,034 | 1,390 | 702 | 1,047 | 7,246 | 46,202 |
| うち販売農家数 | 2,257 | 636 | 761 | 465 | 837 | 4,956 | 31,993 |

(出展：毎月人口推計月報 (R3.4) 【栃木県】、農林業センサス2020 【農林水産省】)

② 農地

【単位：ha、%】

| 項目 | 真岡市 | 益子町 | 茂木町 | 市貝町 | 芳賀町 | 地方計 | 栃木県 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|---------|
| 耕地面積 | 7,930 | 2,190 | 1,900 | 1,890 | 3,750 | 17,660 | 122,000 |
| うち水田 | 6,710 | 883 | 1,070 | 1,310 | 3,170 | 13,143 | 95,500 |
| うち畑 | 1,220 | 1,310 | 825 | 586 | 571 | 4,512 | 26,600 |
| 農地利用集積率 | 63.7 | 52.2 | 14.8 | 48.0 | 61.3 | 54.9 | 52.7 |
| 水田整理率 | 83.9 | 79.0 | 35.3 | 67.8 | 94.8 | 81.0 | 67.9 |

(出展：農林統計 【農林水産省】、担い手への集積率(R1)・区画30a以上 (R2) 【県調べ】)

③ 農業生産

【単位：千万円】

| 項目 | 真岡市 | 益子町 | 茂木町 | 市貝町 | 芳賀町 | 地方計 | 栃木県 |
|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|--------|
| 農業産出額 | 1,876 | 344 | 236 | 618 | 845 | 3,919 | 28,359 |
| うち米麦等 | 517 | 109 | 69 | 108 | 272 | 1,075 | 814 |
| うち園芸 | 1,049 | 168 | 100 | 84 | 297 | 1,698 | 963 |
| うち畜産 | 310 | 67 | 67 | 426 | 276 | 1,146 | 1,094 |

(出展：市町村別農業産出額 (H30推計) 【農林水産省】、生産農業所得統計 【農林水産省】)

芳賀農業振興事務所の組織体制

| | | |
|-------|--------|--|
| 管理部 | 管理課 | 総務、経理、農地法、農業振興地域制度、農業制度金融など |
| 企画振興部 | 企画振興課 | 農業振興計画の推進、補助事業の総合調整、水田の構造改革、農業災害対策、家畜防疫など |
| | 振興チーム | 農村振興、都市農村交流、食育・地産地消、農産物のマーケティング対策、食の安全安心など |
| 経営普及部 | いちご園芸課 | いちご、花き、果樹の生産振興、技術の普及指導など |
| | 野菜課 | 野菜の生産振興、技術の普及指導など |
| | 農畜産課 | 米、麦、大豆、畜産の生産振興、技術の普及指導など |
| | 経営指導担当 | 認定農業者・新規就農者の担い手の確保・育成、農業経営体の経営改善・法人化の推進、環境保全型農業の推進、鳥獣被害対策の推進など |
| 農村整備部 | 調査保全課 | 農業農村の基盤整備に関する調査・計画策定、水利施設等の保全・高度化、多面的機能支払など |
| | 整備課 | 農業農村整備事業の実施及び指導監督など |
| | 管理指導担当 | 土地改良法の手続・換地、物件保証、土地改良区等の指導監督など |